

健康しがへの挑戦
～変わる滋賀 続く幸せ～

滋賀+1

プラスワン

県広報誌

Vol.195
令和4年(2022年)

1・2 月号

新春対談
宇田 秀生さん・大橋 悠依さん・木村 敬一さん



メダリストとして

スポーツの魅力、楽しさを伝えたい!

新春対談

スポーツのチカラで目指す「健康しが」! P2-5

特集

特集1 パートナーしがプラン2025

滋賀県男女共同参画計画・滋賀県女性活躍推進計画 P6-7

特集2 多様な人々の違いを認め合い誰もがその人らしく活躍できる

共生社会を目指して P8-9

【滋賀県の人口と世帯数】(推計値) 令和3年11月1日現在(前月からの増減)

- 人口総数/1,409,242人(85)
- 外国人人口/28,860人(13)
- 男性/696,441人(57)
- 女性/712,801人(28)
- 世帯数/579,918世帯(49)



Mother Lake
Goals



滋賀県

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

スポーツの子カラで 目指す「健康しがが」!

東京大会の躍動が伝えた
スポーツの子カラ!

知事 皆さんのすばらしい活躍に感動し、チカラをいただきました。皆さん東京大会を振り返っていかがでしたか?

大橋 出場できなかった前回のリオ・オリンピックからの5年間に培ったものをすべて出し切りました。結果として2つの金メダルをとることができ、充実した大会になりました!

木村 13年前から4大会に出場し、リオでは金メダル最有力と期待されながらも勝ちきれなくて…。今大会で念願の金メダルを手にすることができました! 100メートルのレースのために毎日10キロ泳いだり、

昨年夏、私たちに勇気と感動を与えてくれた「東京2020オリンピック・パラリンピック」。滋賀出身の3人のメダリストに、スポーツの持つチカラ、そして滋賀への想いを語っていただきました。



正直なことを言うとお泳は「割に合わない」スポーツだと思っていたのですが、水泳を続けてきて本当によかったなと思いました。

大橋 すぐわかります!(笑)

宇田 僕は2013年に事故で右腕を失って、その入院から妻とパラリンピックを目指そうと話していました。それから8年、様々な方の支えがあり出場の夢が叶いました。銀メダル



滋賀県知事
三日月 大造



パラリンピック 競泳
木村 敬一さん



パラリンピックトライアスロン
宇田 秀生さん



オリンピック競泳
大橋 悠依さん



大橋 悠依さん(オリンピック 競泳)

彦根市出身。イトマン東進所属。2017年、県民スポーツ大賞特別賞を受賞。東京2020オリンピックでは、400m個人メドレー・200m個人メドレーにおいて日本女子史上初の2冠を達成。しがスポーツ大使。

メダルのその先へ
新たな目標を見すえて

知事 日々の練習や努力が喜びになること、人間の可能性、そしてスポーツが持つ可能性を

がとれて、自分でもびっくりしています！最初のスイムで出遅れたのですが、沿道のスタッフの声に背中を押されて頑張ることができました。改めて、応援のチカラの大きさを実感しましたね。

改めて感じました。皆さんの今後の目標をお話しいただけますか？

宇田 2024年のパリ大会に向けてこつこつ練習しています。それとは別に、「人生を楽しんでいるパラアスリート」という一つの指標になりたいです。パラスポーツをさらに夢のある世界にしていきたいですね。



泳ぐ姿を通して、スポーツの魅力伝えたいです！

もっと盛り上げていきたい。そのための活動に関わっていききたいです。

大橋 まずは今年5月に福岡で開催される世界選手権での自己ベスト更新が目標です。これからスポーツ界を担っていく子どもたちに、私が泳ぐ姿を通して何か一つでもインスピレーションを届けられたらと願っています。



宇田 秀生さん(パラリンピックトライアスロン)

甲賀市出身。NTT東日本・NTT西日本所属。2013年、事故により右腕を失う。半年後、リハビリの延長で始めた水泳をきっかけにトライアスロンに出会う。東京2020パラリンピックのトライアスロン競技にて銀メダルを獲得。しがスポーツ大使。

2025年、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に向けて

知事 2025年に開催する「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会」に向けて、県では施設整備や総合優勝を目指した選手の育成など準備を進めています。両大会をきっかけに、スポーツのチカラで、まちを元気にしたいですし、滋賀は長寿NO.1ですの

で「健康しが」を進めて、健康長寿の滋賀につなげたいです。

木村 (滋賀が長寿NO.1とは)

誇り高いですね！

大橋 多くの方が、いろいろなスポーツに触れて楽しんでほしいです。そこで出会った人たちと話したり関わることで心豊かになれるのがスポーツのチカラですね。

宇田 自己ベストを目指す人も、まずは完走を目指す人も、ボランティアとして応援したい人も、ともにスポーツを楽しめるようにしたいですね。

木村 スポーツは人と人をつなぐもの。僕は水泳を通じてたくさんの人に出会えて、スポー

ツの楽しさを共有できたときの一体感や絆を経験しました。そうしたことが、互いに認め合い高め合う「共生社会」につながっていくと思っています。

故郷を離れて感じた滋賀のチカラ

知事 日本全国、そして海外で活動されるなかで、どのようなところに「滋賀のチカラ」を感じましたか？

大橋 東京で暮らして10年、滋賀に帰るたびに「滋賀は人が温かい」と感じます。それが私の



皆さんがスポーツに
興味を持つきっかけとなる
人間になりたいです！

©Satoshi TAKASAKI/Triathlon Japan Media

支えになっています。
木村 失敗しても戻れる場所がある、ふるさと滋賀から離れても遠くで見守ってくれている人たちがいるという安心感があるから、競技においてチャレンジして自分を高めてこられたのだと思います。

宇田 滋賀の人は滋賀がすごく好き！それがいいんですよ。

みんな笑顔の「健康しが」

知事 最後に、県民のみなさんへのメッセージをお願いします。

木村 東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、スポーツの時計の針が一気に進んだと感じています。滋賀で開かれる国スポ・障スポで、県内のスポーツの時計の針も進むのでは、と楽しみにしています。県内の選手と一緒に大会を盛り上げていきたいです。

宇田 「共生社会」という言葉だと難しく聞こえるかもしれませんが、助けを必要とする人

【新春対談スペシャルコンテンツ】 3選手と知事の対談の様子が見れます！

動画は
こちらから



木村 敬一さん(パラリンピック 競泳)

栗東市出身。東京ガス株式会社所属。2歳の時に視力を失い、10歳で水泳を始めた。東京2020パラリンピックでは、200m個人メドレー 5位入賞、100m平泳ぎ銀メダル、100mバタフライでは自身初となる金メダルを獲得。しがスポーツ大使。



多くの人と出会うきっかけとなった、水泳と巡り合ったことに感謝しています！



も、手をさしのべる人も、互いに思いやる気持ちを持っていれば温かい社会になっていくと思いますし、そうなることを

願っています。
大橋 スポーツを始めるのに、年齢やレベルは関係ありません。やりたいと思ったら、どんな始めてください！そういう気持ちをお届けされるレースをしていきたいです。
知事 障害のある人もない人も、外国人県民なども、子どもも毎年寄りも、ぜひスポーツを楽しみ、スポーツに親しみ、みんなが仲良く暮らしていける、みんなが今よりもさらにいきいきと輝く「健康しが」を一緒に目指していきましょう！

滋賀のスポーツイベントをご紹介します！

多くの方にスポーツに親しみ、スポーツを楽しんでいただくために、様々なスポーツイベントが開催されます。ぜひ、ご参加ください。



+Wellness SHIGA

自宅から気軽に参加できるオンライン運動教室や県内の魅力に触れるウォーキングイベントを開催！

期間 2021年10月～
2022年1月(予定)



第13回びわ湖レイクサイドマラソン2022 オンライン

今年度は、スマートフォンのランニングアプリを利用した、オンラインマラソンとして開催！参加賞には滋賀県の名産品をプレゼント！

期間 2022年2月13日(日)～
2月26日(土)



2025年に開催する わたSHIGA輝く国スポ・障スポについて

イメージソング「シャイン!!」

配信中! \\ 動画はコチラ \\



「大会広報誌シャイン!! (創刊号)」

近日発行予定!



大会情報盛りだくさん!

SNS・HPも見てください!



Instagram



Twitter



HP

パートナーしがプラン2025

滋賀県男女共同参画計画・滋賀県女性活躍推進計画

一人ひとりが幸せ感じる滋賀へ

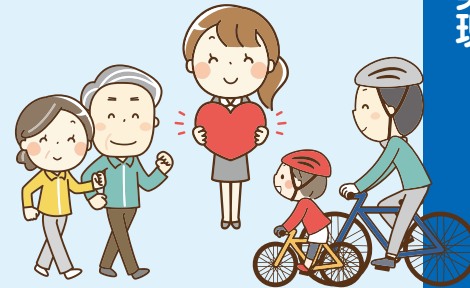
～男女共同参画で変わる 誰一人取り残さない、持続可能な未来を目指して～

企業や地域・政治分野などあらゆる分野の意思決定や活動において男女がともに参画できるように取り組みます。



目指す姿(重点施策Ⅱ)
あらゆる分野での実質的な
男女共同参画の進展

誰もが安心して体も心も健やかに生きられるよう、人権尊重、暴力の根絶、防災における男女共同参画などに取り組みます。



目指す姿(重点施策Ⅰ)
人権の尊重と安心・安全な
暮らしの実現

具体的な取り組み例

女性活躍推進に取り組む企業を応援！

滋賀県女性活躍推進企業認証制度

女性の活躍を進める企業などを認証し、その取り組み状況を「見える化」することで、県内企業の魅力を発信しています。

企業一覧はこちら↓



一つ星認証マーク



二つ星認証マーク



三つ星認証マーク



具体的な取り組み例

DVに関する相談を受け付けています！

コロナ禍においてDV(ドメスティック・バイオレンス)の増加・深刻化が懸念されています。ひとりで悩まず、まず下記の相談窓口に電話してください。

- 中央子ども家庭相談センター
【女性相談専用】ダイヤル TEL 077-564-7867
- 彦根子ども家庭相談センター
【女性相談専用】ダイヤル TEL 0749-24-3741
- 県立男女共同参画センター 男女共同参画相談室
専用ダイヤル TEL 0748-37-8739

コロナ禍で孤立する女性へのサポート！

生理用品の無償配布を行っています

コロナ禍で生理用品の購入が困難な女性を対象に、生理用品を無料で配布しています。

生理用品の配布場所など詳しくは、右記の二次元コードより。



詳しくはこちら↓



パートナーしがプラン 2025とは

男女共同参画社会の実現に向けた施策を総合的に推進するための計画です。このプランでは、「あらゆる分野における男女共同参画の視点に立った取り組み加速」と「働き方・暮らし方の変革と多様性」を重視すべき視点として、4つの重点施策に基づき進めていきます。こうした取り組みを通じて、幸せを実感しつづけることのできる、持続可能な滋賀を目指します。身近なことから男女共同参画について、一緒に考えていきましょう。

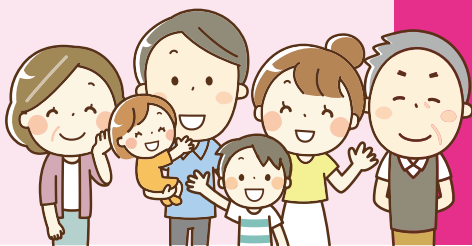
目指す姿(重点施策Ⅲ)
一人ひとりの多様な
働き方・働き方の実現

誰もが希望に応じて働き方・働き方を選択し能力を発揮できるよう、女性の就業支援や男性の家事・育児などへの参画促進に取り組みます。



目指す姿(重点施策Ⅳ)
男女共同参画
意識の浸透

無意識の思い込みや固定的な性別役割分担意識に捉われず自分らしく生きられるよう、あらゆる場で男女共同参画意識の浸透に取り組みます。



具体的な取り組み例

男女共同参画について学ぶ

県立男女共同参画センター(G-NETしが)では、男女共同参画社会についての理解を深めるため、対象やテーマ、年代に応じた各種研修や講座を行っています。

「スポーツから考える男女共同参画」

山口香氏公開講演会 (G-NETほっとセミナー)

▶日時：令和4年2月13日(日)
14:00～16:00

▶場所：県立男女共同参画センター (G-NETしが)

▶定員：250名

▶対象：どなたでも

▶申込締切：令和4年2月8日(火)
(右記の二次元コードをご確認いただくかお電話ください。TEL 0748-37-3751)



山口香氏
筑波大学体育系教授、
ソウルオリンピック
柔道メダリスト



申込はこちら

具体的な取り組み例

働きたい、キャリアアップしたいママをサポート!



滋賀マザーズジョブステーション (草津駅前・近江八幡)

自分探しから就業まで、働きたいママたちをサポートする女性のための無料のワンストップ窓口です。

- ▶無料の託児室あり。
- ▶オンラインでの相談もOK!



詳しくはこちら

- 滋賀マザーズジョブステーション・草津駅前 総合受付
TEL 077-598-1480
- 滋賀マザーズジョブステーション・近江八幡 総合受付
TEL 0748-36-1831



だれ 誰もがその人らしく活躍できる



を目指して

県民みんなが、地域で生き生きと暮らし、ともに働くでも様々な取り組みを行っています。

農業で自分らしく輝こう

農業は農作物を生産する場であると同時に、癒やしや安らぎをもたらす地域での人と人との結び付きを強くする力をもっています。県では、誰もがともに働く仲間として活躍できる農業の可能性に着目し、農業と福祉の連携(農福連携)を推進しています。

ひのでファーム

従業員を「人」として大切にす農業経営を目指して

マッチングでの出会い

脱サラして農業を始めて5年経った頃、農園の規模拡大にもなって家族だけでの農作業に限界を感じていました。そんなときに農福連携マッチングを知り、滋賀県社会就労事業振興センターを通して紹介されたのが、近くの福祉事業所に通っていたMさんでした。まず1か月に1週間の農業体験を3か月してもらい、本人の希望も確認して初めての従業員として雇用することを決めました。

「人」がすべて

最初の3か月ほどは、自分の思いを口にできないMさんとのコミュニケーションに悩み、福祉事業所の方に相談したこともあります。Mさんの個性を理解して、「イエス」「ノー」で答えられる質問にするなど、自分なりに工夫してコミュニケーションがとれるようになりました。



ひのでファーム 里路 久光 さん

一番好きな作業はイチゴ。野菜やイチゴができたとき、仕事のやりがいを感じます。これからも農園での仕事全般ががんばりたいです。



Mさん

農福連携にはむずかしい面もありますが、Mさんがこころを自分の居場所と思ってくれている、そういう空気感のある職場なら、障害のあるなしに関係なく誰もが気持ちよく働けるのではないかと考えています。Mさんを正式に雇用してから2年、イチゴは8割ほど彼に任せています。田植えのコンバインやトラクターの運転もしてもらっています。黙々と確実に仕事をしてくれるMさん、頼りにしています！

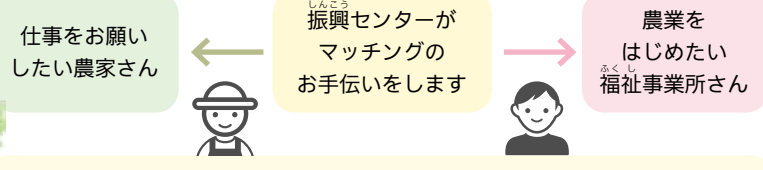
農福連携の取り組みをサポートします！

コロナ禍でも学べる！
農福連携

農福連携に取り組まれている農家さんの声を動画でご覧いただけます。

動画はこちら

滋賀県社会就労事業振興センターでは、農業者と福祉事業所とのマッチングを行っています。ぜひ、ご相談ください。



特定非営利活動法人 滋賀県社会就労事業振興センター
滋賀県草津市大路2丁目11-15 ☎ 077-566-8266

多様な人々の違いを認め合い 共生社会

滋賀県は、障害者、外国人、高齢者、子どもを含めた「共生社会」の実現を目指して、農業と文化芸術の分野

誰もが文化芸術に親しめる場を

県では、「滋賀県文化振興基本方針(第3次)」に基づき、障害の有無や言語の違い、年齢などにかかわらず、誰もが文化芸術に親しめる環境を整え、交流を通じて互いの理解を深める機会となる様々な事業を進めています。

文化芸術 × 共生社会フェスティバル

今年度、県では、文化芸術による共生社会づくりの機運をより一層盛り上げるため、県内の様々な文化団体、福祉団体などと連携し、誰もが楽しめる文化芸術イベントを県内各地で開催しています。これまで文化芸術イベントや文化施設公演に行きづらさを感じておられた方も、ぜひこの機会にご参加ください！



全事業の詳細はこちら

(仮称) フェスティバルクロージングイベント

県立美術館企画展に合わせて、上田假奈代氏、森司氏、保坂健二郎ディレクター(館長)によるこれからの文化芸術×共生社会の展望を滋賀県で考えるトークイベントと、「花鈴人」によるハンドベル演奏を開催。

- 開催日 2022年2月5日
- 場所 県立美術館 木のホール
- お問合せ 実行委員会事務局 TEL 077-523-7146



上田假奈代氏



森司氏



保坂健二郎
ディレクター

私の表現! フェスティバル

障害のある人となない人がともに活動する団体「劇団まちプロ一座」(大津市)の公演と、「たんぼの家アートセンター HANA」(奈良市)のメンバーがファシリテーターを務める身体表現ワークショップを開催。

- 開催日 ①2022年1月29日 ②2022年2月26日
- 場所 ①草津アマカホール ②キラリエ草津
- お問合せ (公財)びわ湖芸術文化財団 TEL 077-523-7146



朗読劇「かもめ」

ロシア演劇の名作 チェーホフ作「かもめ」を朗読劇形式で新制作。年齢・性別・障害の有無などを問わず広く公募した出演者が、稽古などを通して共に作りあげます。

- 開催日 2022年2月13日
- 場所 びわ湖ホール 中ホール
- お問合せ びわ湖ホールチケットセンター TEL 077-523-7136



新型コロナウイルス感染症の影響により、内容の変更や外出自粛のお願い等をしている場合があります。ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト“SANPOh”

県では、誰もが文化芸術に親しみ、ともに楽しめる拠点を県内各地に生み出すため、「滋賀で人と社会と文化芸術をつなぐプロジェクト“SANPOh”」に取り組んでいます。

“SANPOh”では、文化芸術や福祉関係者、まちづくりに携わる方など、様々な立場の方々相互交流し、互いの知見や思いを共有できるネットワークづくりを進めています。

また、市町の文化施設などで、障害者や外国人県民、子どもから高齢者まで、みんなが参加し楽しめるイベントを開催し、県民の皆さんに文化芸術に親しむ機会や出会いにつながる機会を提供しています。

“SANPOh”のこと、もっと知ってください!

SANPOhとは、「Society and Arts Networking Project in Ohmi」の頭文字からなる、本プロジェクトの愛称です。



ホームページ



Facebook

言葉を使わない“マイム”ワークショップを開催。国籍などの異なる参加者がカラダで想いを伝え合いました。



▲マイムワークショップ

障害者らのダンスグループ「湖南ダンスカンパニー」と地域の方々、一緒に新作ダンスを作りました。



▲くらすダンス展

しがCO₂ネットゼロムーブメント



～企業の取り組み編～

滋賀県では、様々な企業が創意工夫して、事業活動で排出するCO₂の削減や、CO₂ネットゼロに貢献する製品・商品・サービスの開発に取り組んでいます。今回は「しがCO₂ネットゼロみらい賞」を受賞した4社の先進的な取り組みをご紹介します。

「しがCO₂ネットゼロみらい賞」は、2050年に県内のCO₂排出量を実質ゼロにする目標に向けて、特に優れた取り組みを行った県民や企業、団体の功績を表彰し、県の内外に広く発信していくことを目的としています。今年度の受賞者は下記の4社と、地域づくり部門として9・10月号でも紹介した「近江八幡市桐原学区協働まちづくり協議会」に決定しました！（取り組みの詳細は「ネットゼロみらい賞」で検索！）

「令和3年度 しがCO₂ネットゼロみらい賞」の受賞者・取り組みを紹介します

先進
導入・実践
部門

アストラゼネカ株式会社 米原工場 J-クレジット制度を利用した グリーン電力への転換

工場設備の省エネ化を進めるとともに、温室効果ガスの削減量や吸収量などを「クレジット」として認証する、国の「J-クレジット制度」を利用して、グリーン電力に転換し、電力のCO₂ネットゼロを実現しました。

CO₂削減効果

3,562t-CO₂/年

県内の約1,295世帯の
1年間のCO₂排出量



先進
導入・実践
部門

甲陸ロジスティクス株式会社 廃食油を使って地産地消型の 再生可能エネルギーを創出

地元の給食センターから出る廃食油を活用して、バイオディーゼル燃料を精製。自社倉庫のスポットクーラー用自家発電機のほか、取引先の寮の温水ボイラに使用することで、CO₂排出量を削減しました。

CO₂削減効果

7.08t-CO₂/年

エアコン約1,180台が
24時間稼働したときの
CO₂排出量



製品・
サービス
部門

川重冷熱工業株式会社 滋賀工場 次世代エネルギーとして期待 される水素の活用に向けた製品

水素は燃焼時にCO₂を排出しませんが、天然ガス燃焼の約3倍のNOx（窒素酸化物）が発生します。この課題に対し独自の新技术による低NOxボイラを開発。電化が困難な産業分野のCO₂ネットゼロ化に貢献します。

CO₂削減効果

1,092t-CO₂/年

スギ人工林 約124haが
1年間にCO₂を吸収する量



ドライ式低NOx水素専焼
小型貫流ボイラ

製品・
サービス
部門

HIJ.株式会社 太陽熱を活用し、木材乾燥の 省エネ化を実現する製品

太陽熱とヒートポンプ熱源を利用して、木材を乾燥させるシステム。従来の化石燃料を熱源にする場合に比べて、CO₂排出量を約80%削減可能。CO₂の吸収源でもある林業のネットゼロ化に貢献します。

CO₂削減効果

35.66t-CO₂/年

自動車で琵琶湖を
約546周したときの
CO₂排出量



サステナブル木材乾燥庫
【PARITTO II】

お問合せ CO₂ネットゼロ推進課 TEL 077-528-3490 FAX 077-528-4808 e cg00@pref.shiga.lg.jp

Infoが

催し講座

仕事

在宅ワーカー交流会 ビジネスマッチング交流会

在宅ワーカー同士気軽に対話できる交流会と、在宅ワーカーと企業とが直接出会えるマッチングイベントを開催します。

- ▶日時：1月13日(木)
在宅ワーカー交流会／10時～12時
ビジネスマッチング交流会／13時30分～16時
- ▶会場：草津市立市民交流プラザ(草津市野路1-15-5 フェリエ南草津 5階)
- ▶対象：在宅ワークを始めようとする女性、在宅ワークをしている女性
- ▶定員：30名 ▶参加費無料
- ▶託児付き：無料・要申込(申込締切：1月5日(水)下記の二次元コードよりお申し込みください)

問 (株)キャリア・ママ
TEL 042-389-0230
HP <http://www.c-mam.co.jp/shiga/>



体験

さめがい冬まつり

米原市に位置する醒井養鱒場が冬の装いとなる時期に「さめがい冬まつり」を開催します。場内を流れる湧水は、年間を通じて約12度と一定であり、冬でもマスたちは元気に泳いでいます。当日は、熱々の塩焼きやみそ汁などのマス料理販売や、釣り体験・餌やり体験等の様々な企画を用意しています。

- ▶日時：2月5日(土)・6日(日) 10時～15時
- ▶会場：滋賀県醒井養鱒場(米原市上丹生)
- ▶入場料：大人540円／高・大学生340円／中学生以下無料
- ▶駐車場：無料(当日のみ)

問 滋賀県醒井養鱒場
TEL 0749-54-0301



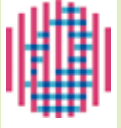
パスポートセンター「米原出張窓口」1月・2月のお知らせ

年末年始(12月29日(水)～1月3日(月)のほか、1月11日(火)は休業します。申請には平日の火・水・木曜日にお越しください(日曜日は受け取りのみ可)。

問 県パスポートセンター TEL 077-527-3323 FAX 077-527-3329

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル in 近畿ブロック & グランドフィナーレ 舞台芸術公演

日本博のテーマである「日本人と自然」を障害者の視点を通じて発信する文化芸術フェスティバルが、滋賀県でグランドフィナーレを迎えます。舞台芸術公演では、箏曲の演奏や車いすダンスなど様々なパフォーマンスが行われますので、ぜひご覧ください。



- ▶日時：2月20日(日) 11時～12時15分、17時～20時
※公演スケジュールはホームページをご覧ください。
- ▶会場：県立芸術劇場びわ湖ホール(大津市打出浜15-1)
※インターネットでのLIVE配信あり。
- ▶入場料：17時～20時公演のみ有料(500円)(ただし、障害のある方と付添者1名および中学生以下無料)
- ▶申込み先 前売券：近畿ブロック事務局(社会福祉法人グロー) (TEL 0748-46-8100)
当日券：びわ湖ホール中ホール前受付



瑞宝太鼓 (社会福祉法人南高愛隣会)

問 近畿ブロック事務局(社会福祉法人グロー) TEL 0748-46-8100
HP <https://artbrut-creation-nippon.jp/>



びわ湖まん福市場開店中!

「農福連携」により農産物・加工品を生産する県内の障害者就労施設や農業者を応援する期間限定オンラインショップです。



開催期間：1月31日(月)まで

問 県庁障害福祉課 TEL 077-528-3542 FAX 077-528-4853
e ec0003@pref.shiga.lg.jp



滋賀の食材で簡単クッキング!



第5回 鮎ずしを
いろんな料理で味わおう
レシピ：鮎ずし御膳

地元食材を使った、滋賀ならではの簡単レシピを動画で紹介します!

動画はこちらから! //



滋賀まるごとクッキング



～CO₂ネットゼロ社会づくりの条例と計画へのご意見などを募集します～

2050年CO₂ネットゼロ(温室効果ガス排出量実質ゼロ)の実現に向けた取り組みを進めるために、関連する条例と計画の見直しを行っています。皆さまからのご意見や情報をお寄せください。

しがネット
受付サービス
意見・情報提出
フォーム



▲条例



▲計画



におねっと 検索

講演・講座や学びの情報満載！



車いす貸出



車いす対応エレベーター



車いす対応トイレ



オストメイト対応トイレ



おむつ替えシート



託児



授乳室



要約筆記



手話通訳



駐車場

催し講座



仕事 滋賀で一緒に保育しよう！ 保育のしごと相談会

保育の仕事に就職を希望する方・興味のある方。資格の取得方法、求人情報、働き方など、保育資格のない方や、調理師・栄養士、看護師の方もお気軽になんでも相談してください。

▶会場/日時/申し込み方法：

滋賀MJS (マザーズジョブステーション) 草津駅前(草津市大路1-1-1 エルティ932 3階) / 1月7日(金)10時～12時、13時～16時、2月4日(金)10時～12時、13時～16時 / 要予約(TEL 077-598-1480 ※託児対応あり、予約の際にお申しつけください。)

滋賀MJS近江八幡(近江八幡市鷹飼町80-4 県立男女共同参画センター内) / 1月21日(金)10時～12時、13時～16時、2月18日(金)10時～12時、13時～16時 / 要予約(TEL 0748-36-1831 ※託児対応あり、予約の際にお申しつけください。)

モリーブ 1階セントラルコート(守山市播磨田町185-1) / 1月27日(木)10時～16時 / 予約不要

アル・プラザ堅田 1階東入口赤エレベーター横(大津市本堅田5-20-10) / 2月9日(水)10時～16時 / 予約不要

問 滋賀県保育士・保育所支援センター
(一社)滋賀県保育協議会内)
TEL 077-516-9090



生涯学習



新琵琶湖学セミナー (オンライン・全3回)

琵琶湖の三大問題
-深呼吸・水草・外来種は
今どうなっている？

25周年を迎えた琵琶湖博物館。この25年間で琵琶湖の環境も変わってきました。近年注目を浴びている琵琶湖の変化にスポットをあて、その変化や研究を中心にわかりやすく解説します。

▶日時/テーマ：

第1回 1月22日(土)13時30分～15時30分 / どうなる？琵琶湖の「深呼吸」

第2回 2月26日(土)13時30分～15時30分 / 琵琶湖の水草は増えすぎなのか？

第3回 3月26日(土)13時30分～15時30分 / 解決できるか？外来種問題

▶申込方法：しがネット受付サービス

▶しめきり：第1回 1月12日(水)、第2回 2月16日(水)、第3回 3月16日(水)

問 県立琵琶湖博物館
TEL 077-568-4811
FAX 077-568-4850
HP https://www.biawahaku.jp



仕事 滋賀県庁就職セミナー (ZoomによるWEB開催)

滋賀県庁各部署のベテラン職員や若手職員が、具体的な仕事内容や、そのやりがいなど、参加者皆さんの質問に直接お答えします。また、採用1年目職員の体験談なども紹介します。※第1部、第2部で説明を行う部署が異なります。詳細は滋賀県職員採用ポータルサイト(各部署業務紹介動画などを配信中)で確認してください。なお、両方参加も可能です。

▶日時：3月14日(月)第1部10時～11時45分、第2部13時30分～15時15分

▶定員：第1部、第2部それぞれ150名(先着順)

▶申込方法：しがネット受付サービス

▶申込期間：1月31日(月)9時～2月28日(月)17時

問 滋賀県人事委員会

TEL 077-528-4454

HP https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/jinji/saiyou/



知識・法律



事業所向け人権啓発 研修会・セミナー

滋賀県では、県内中小企業者などへの人権意識高揚を図るため、研修会およびセミナーを県内各地で実施します。(各会場とも、申込者限定で動画配信も実施します。)

▶会場/日時/テーマ：大津・南部会場(栗東芸術文化会館さくら) / 1月20日(木)13時30分～16時 / テーマ：ダイバーシティと働きやすい職場づくり、彦根会場(ビバシティホール) / 1月24日(月)14時～15時35分 / 部落問題の現在とこれから～部落差別解消推進法を踏まえて～、東近江会場(滋賀県男女共同参画センター) / 1月27日(木)14時～15時35分 / ネット上の人権侵害～ヘイトスピーチとフェイクニュース～、高島会場(安曇川公民館 ふじのきホール) / 2月3日(木)14時～15時35分 / 企業活動において踏まえておくべき人権の基礎・基本(各研修の申込について)

問 (公財)滋賀県人権センター
TEL 077-522-8263

(研修全般について)
問 県庁商工政策課
TEL 077-528-3713

問 (公財)滋賀県人権センター

TEL 077-522-8263

(研修全般について)

問 県庁商工政策課

TEL 077-528-3713



仕事 令和3年度 看護職・看護補助者 就職フェアinしが

滋賀県内の病院、訪問看護ステーション、介護福祉施設などが設けるブースで個別に就職の説明が受けられます。各ブースは自由にまわれます。

▶日時：2月22日(火) 第1部 10時30分～12時30分 第2部 14時～16時(受付は15時30分まで)

▶会場：クサツエストピアホテル(草津市西大路町4-32)

▶対象：保健師、助産師、看護師、准看護師の有資格者で、再就職を希望する方 / 令和4年3月卒業見込みの看護学生で就職未内定の方 / 無資格者で、医療の補助的な仕事(看護補助者)への就職を希望される方

▶申込方法：FAX / メール / 持参

問 滋賀県ナースセンター

TEL 0120-22-9494 FAX 077-562-8998

e nurse-center@shiga-kango.jp



公立学校講師を 随時募集しています！



◀講師登録はこちらの
二次元コードから

または▼

滋賀県公立学校講師募集 検索

問 滋賀県教育委員会事務局教職員課
TEL 077-528-4534



みんなで つくろう 明日のしが 委員等の募集

河川管理パートナーの募集

河川の管理に理解と関心を持ち、月2回の河川管理パトロールと、河川を正しく安全に利用するための普及啓発活動を実施していただける方を滋賀県河川管理パートナーとして公募します。

- ▶ **応募資格**：巡視担当区域(①大津土木事務所管内、②湖東土木事務所管内、③高島土木事務所管内)に在住または通勤、通学している方で、満18歳以上の方。(令和4年4月1日現在)
- ▶ **応募方法**：申込書に必要事項を記入の上、郵送／FAX／Eメール／持参にて各土木事務所まで
- ▶ **受付期間**：2月28日(月)必着

※公募エリア、募集人員は、HPで1月下旬に公表予定。応募先などその他詳細は、HPでご確認いただくか、下記連絡先にお問い合わせください。

問 県庁流域政策局 TEL 077-528-4161

HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/>



令和4年度県政モニターを募集します!

県では、県民の皆さまから県政へのご意見やご提案をお聴きする、県政モニター制度を設けており、令和4年度に県政モニターとして活動していただける方を募集します。

- ▶ **募集人数**：300人
- ▶ **応募資格**：県内在住の満15歳以上の方(令和4年4月1日現在)で、県政に関心を持ち、インターネットを利用して、サイトの閲覧、メールの送受信が可能な方。Google、LINE、Grafferいずれかのアカウントでログイン、またはメールアドレス認証によりアンケート回答が可能な方(タブレット、スマートフォンは可、携帯電話端末は不可)。

※ただし、国または地方公共団体の議員や常勤の公務員(会計年度任用職員を含む)の方は御応募いただけません。

- ▶ **応募方法**：しがネット受付サービス ▶ **受付期間**：2月10日(木) 17時まで

問 県庁広報課 TEL 077-528-3046 FAX 077-528-4804

HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseisanka/10606.html>



第12期滋賀県地球温暖化防止活動推進員の募集

地球温暖化防止活動の推進に熱意と識見を持ち、県内各地域で地球温暖化防止に向けた活動を行っていただける方を募集しています。

- ▶ **活動例**：学校、自治会などでの地球温暖化に関する講座の実施／環境イベント等での普及啓発／教材の作成

※基本はボランティアとして活動していただきますが、若干の活動助成金を支給する予定。

- ▶ **募集人数**：100名程度
- ▶ **応募資格**：満18歳以上の方。(令和4年4月1日現在)
- ▶ **応募方法**：郵送／FAX／Eメール／しがネット受付サービス／持参
- ▶ **受付期間**：2月21日(月) (必着)

問 県庁CO₂ネットゼロ推進課(〒520-8577大津市京町4-1-1)

TEL 077-528-3091 FAX 077-528-4808 e cg02@pref.shiga.lg.jp



お知らせ

確定申告は自宅で作成・送信しましょう!

令和3年分の所得税などの確定申告・納付期限は3月15日(火)、個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告・納付期限は3月31日(木)です。

申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー(下記二次元コード)」で画面の案内に従って金額などを入力するだけで作成できますので、スマートフォンやパソコンをお持ちの方は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からも、ぜひ自宅で作成・送信してください。また、国税の納付はキャッシュレスをご利用ください。

詳しくは、国税庁のホームページ(HP <https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください(電話の場合、自動音声案内に従って、「2」を選択してください)。

問 最寄りの税務署



催し・講座

生涯学習



美術作品から見る「死生観」
トークイベントin県立美術館

滋賀県で取り組んでいる「死生懇話会」の関連企画。2021年にリニューアルオープンした「滋賀県立美術館」で展示中の作品の紹介も入れながら、人間にとっていつの時代も共通で永遠の課題である「生」と「死」が、美術の中でどういう捉え方がされてきたか、美術作品でどう表現されているかについて、出演者によるトークを展開します。

- ▶ **日時**：1月30日(日) 14時～15時

- ▶ **会場**：滋賀県立美術館(大津市瀬田南大萱町1740-1)

- ▶ **定員**：70名(先着順)

- ▶ **申込方法**：はがき(往復はがき含む)、FAX、メール、しがネット受付サービス

- ▶ **しめきり**：1月25日(火)

問 県庁企画調整課

TEL 077-528-3312

FAX 077-528-4830

e kikaku02@pref.shiga.lg.jp



無料 貸出

新型コロナウイルスワクチン接種について

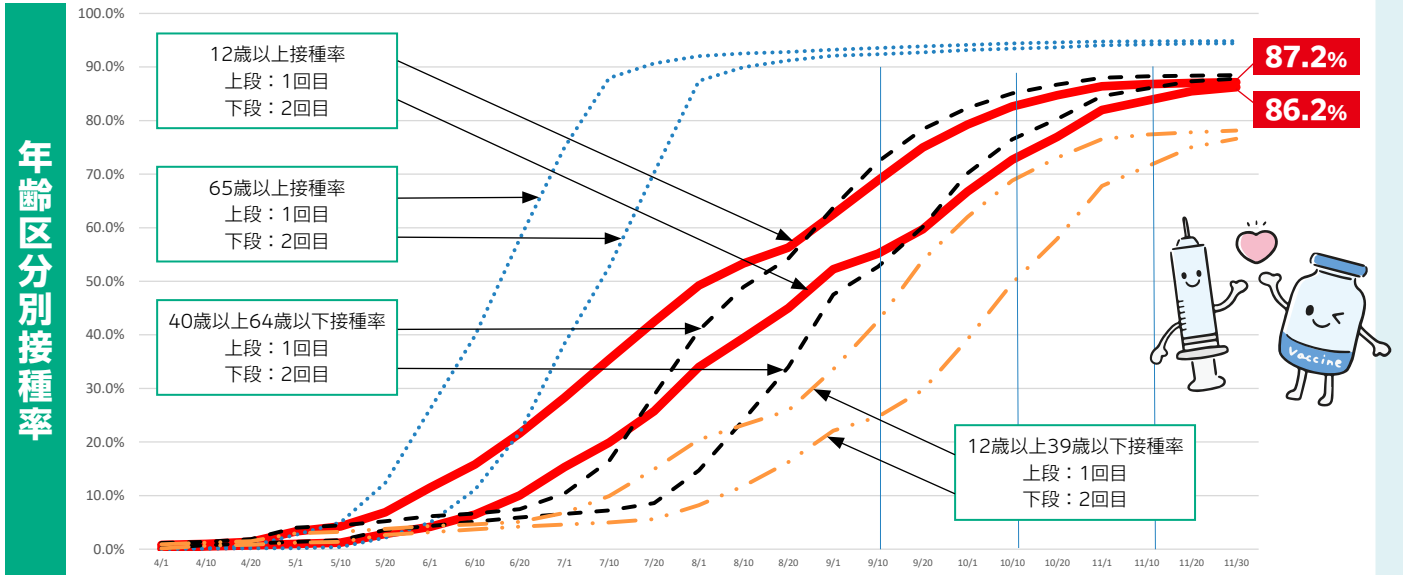
滋賀県のワクチン接種状況

令和3年11月30日現在

ワクチン接種状況ダッシュボードから転記

1回目 接種済人数	全年代人口比	1,102,913 人	77.7%
	接種済者計	1,102,913 人	87.2%
	12-39歳	330,688 人	78.1%
	40-64歳	417,573 人	88.5%
	65歳以上	351,194 人	94.8%
	年齢データなし	3,458 人	

2回目 接種済人数	全年代人口比	1,091,187 人	76.9%
	接種済者計	1,091,187 人	86.2%
	12-39歳	324,197 人	76.6%
	40-64歳	414,463 人	87.8%
	65歳以上	349,629 人	94.4%
	年齢データなし	2,898 人	



3回目接種 が始まっています!	接種対象者	18歳以上の方	2回目接種完了からの接種間隔	接種券	使用するワクチン
	接種費用	無料	2回目の接種完了から原則8か月以上	<ul style="list-style-type: none"> 市町から対象となる方に順次接種券が発送されます。 2回接種後に市町を超えて住所を変わられた方などは、接種券が届かない場合がありますので、お住まいの市町にご確認ください。 	

※12月1日時点の情報ですので、内容変更の可能性があります。

ワクチン接種にかかるお問い合わせ

市町相談窓口

接種券や接種予約に関するお問い合わせは、市町のHPをご確認ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/yakuzi/316596.html>



厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

TEL : 0120-761770 (9:00 ~ 21:00)

滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口

副反応などの専門的な相談はこちらをお願いします。(24時間受付)

TEL : 077-528-3588 (9:00 ~ 18:00)

上記以外の時間 : 077-528-3621

FAX : 077-528-4867

mail : corona_vaccination_shiga@medi-staffsup.com



みんなで プラスワン!

vol.38

滋賀県知事
青木 大造



「始める! 楽しむ!」で
元気になる!?

寅年の令和4年、2022年が始まりました! いかがお過ごしですか? 今年もよろしく願いいたします。

水に、風に、木に、土に、いろいろなところで「早春」を感じられるようになってきました。「やま笑つ」季節が待ち遠しいですね。

びわ湖を真ん中に、自然の四季を味わい、みんな仲良く支え合って、コロナにまけず、「健康しが」をつくらう! と呼びかけています。未来のことや下流で暮らす人びとのこと、人間以外の生きもののもことも大切に考えて行動・実践する「シガリズム」として広めていければいいな、と思います。

「ひとの健康」では、とくにこころ

あなたも、わたしも、シガリズム～みんなで作ろう! 「健康しが」



毎朝の日課、琵琶湖岸ウォーキング

県広報誌「滋賀プラスワン」は、点字版・音声版でも配布しています。音声版の「みんなでプラスワン!」のコーナーは三日月知事の朗読によりお聞きいただけます。

の健康を意識します。学ぶことや学び続けること、ワクワクすることも大事ですよ。社会・経済の健康」では、交通の充実や産業の振興に力を入れたい、と考えています。

そして、土台となる「自然の健康」の面では、琵琶湖を大切にすMLGsの取り組み、「やまの健康」や「動物の健康(ワンヘルス)」などを進めます。そのためにも、すべてにつながる「ひとつづくり」にもっと心を向けていきます。

巻頭の対談では、大橋悠依さん、宇田秀生さん、木村敬一さんから、たくさんのメッセージをいただきました。滋賀県の誇りです!

3人との対話を通じて、私は「始めることと楽しむこと」を大事にしようと思えました。いつからでもいい、なんでもいい。始めよう! そして自分らしく楽しもう! 人生は一度きり。さあ、皆さん、今年も一緒にがんばりましょう!

ほっと サロン



「滋賀プラスワン」1・2月号へのご意見・ご感想や県政についてのご意見などをお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

1 大橋悠依さん、宇田秀生さん、木村敬一さん サイン入り色紙

新春対談にご登場いただいた3選手のサイン入り色紙をセットでプレゼント!



※写真はイメージです。

2 近江牛 選べるギフト券

すき焼きや焼き肉など、お好きな料理のお肉を自由に選べる、近江牛のギフト券です。



※写真はイメージです。

3 ひのでファーム いちご(2パック)

8ページにご登場いただいた、ひのでファームのいちごです。甘くて新鮮ないちごをどうぞ!



※写真はイメージです。

4 滋賀県立美術館 ペアチケット

9ページでご紹介した、滋賀県立美術館の常設展・企画展のペアチケットです。

※写真はイメージです。



5 ひこどら(6個入り)

彦根のゆるキャラ「ひこにゃん」の焼き印が可愛い、どら焼きの詰め合わせです。おやつにぴったりの一品です。

※写真はイメージです。



6 うおーたん リトルハーブ

ミニサイズの缶でハーブを育てる栽培キットです。植物の栽培を手軽に楽しめるアイテムです。

※写真はイメージです。



応募方法

520-8577
1・2月号
ほっとサロン係

・1・2月号のご感想
・県政についての意見
・希望のプレゼント番号(1つ)
・郵便番号・住所
・氏名・年齢
・電話番号
・匿名希望の有無

はがき、メール(plusone@pref.shiga.lg.jp)の場合は左記の内容を記入してください。県ホームページ(https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/kohoshi/300231.html)からも応募できます。なお、応募はお一人様1回とさせていただきます。(複数の応募は無効)

個人情報の取扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取扱事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。11・12月号のプレゼントに891通の応募をいただきました。たくさんのご意見、ご応募をいただきありがとうございました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

しめきりは
1月25日(火)消印有効



お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきます。

令和4年1月3日発行
滋賀県広報課
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
TEL 077(528)3041
FAX 077(528)4803
Eメール koho@pref.shiga.lg.jp
県ホームページ
<https://www.pref.shiga.lg.jp/>

健康しがへの挑戦
～変わる滋賀 続く幸せ～

滋賀 **プラス** **1**

Vol.195
令和4年(2022年)

1・2 月号



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、植物油インキを使用しています。

滋賀プラスワンは左記施設に配置しています

県内の市町役場、図書館、県立施設などの公共施設、郵便局、銀行、美容院、理容店、大学、JR琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、平和堂、イオンファミリー、セブンイレブン、ローソンの部など

県広報誌「滋賀プラスワン」は年6回(奇数月)の発行で、1・2月号は48万4000部作成し、県内に新聞折込配布しています。県のホームページでもご覧いただけます。郵送をご希望の方、空版・音声版(CD版)のお申し込みは県広報課までご連絡ください。次回の発行は3月1日の予定です。